

2020年7月13日

味の素(株)
機能性表示食品^{※1}「ブルーベリー&ルテイン」新発売
 ～ビルベリー由来アントシアニン、ルテイン配合～
 2020年7月15日(水)より販売開始

味の素株式会社(社長：西井孝明 本社：東京都中央区)は、機能性表示食品^{※1}「ブルーベリー&ルテイン」を2020年7月15日(水)より新発売します。本製品は、目の潤いと手元のピント調節機能をサポートし、目の疲労感を緩和する成分ビルベリー由来アントシアニンと、目のコントラスト感度を改善する成分ルテインを配合し、目の健康維持に役立ちます。

※1)事業者の責任で科学的根拠を基に製品パッケージに機能性を表示するものとして消費者庁に届け出られた食品



「ブルーベリー&ルテイン」60粒入り袋(約30日分)

スマートフォン、パソコンなどの普及により、目の健康を維持することは生活者にとって重要な課題です。イケアサポート食品の国内市場規模は約450億円で今後も安定的に推移すると見込まれています(出典：富士経済「H・Bフーズマーケティング便覧2020 総括・関連市場分析編」)。

「ブルーベリー&ルテイン」は、ブルーベリーの一種であるビルベリー由来アントシアニン43.2mgとルテイン6mgを配合したサプリメント(機能性表示食品)です。ビルベリー由来アントシアニンは、スマートフォンやパソコンなどの利用によって低下する目の潤いと手元のピント調節機能をサポートし、目の疲労感を緩和する機能があります。ルテインは、スマートフォンやパソコンなどの長時間の使用により低下する目のコントラスト感度^{※2}を改善する機能があります。

※2)ぼやけやかすみを軽減し、くっきりと見る力

スマートフォンやパソコンの使用により目の酷使が増え、目の健康を気遣う方へ、機能性表示食品としてエビデンスに基づいた機能を明確に謳う製品をお届けします。

当社は、健康維持のサポートに役立つ製品をお届けし、食と健康の課題解決に貢献することを目指します。

2020年度の売上目標は、約5千万円(消費者購入ベース)です。

1. 製品概要

(1)製品名：「ブルーベリー&ルテイン」60粒入り袋(約30日分)

(2)製品特長：

- ①1日摂取目安量2粒あたり、目の潤いサポート・手元のピント調節機能サポート・目の疲労感の緩和成分ビルベリー由来アントシアニン43.2mgと、コントラスト感度のサポート成分ルテインを6mg配合。
- ②ビルベリー由来アントシアニンは100%北欧産ビルベリー由来、ルテインはマリーゴールド由来。
- ③匂いの少ない植物性ソフトカプセルを使用しているため、飲みやすい。
- ④1日あたり摂取目安量2粒と少量で、手軽に続けられる。

(3)容 量：23.1g/1袋(60粒)当たり

(4)価 格：1,978円(税込)

(5)ターゲット：スマートフォン・パソコン利用などで目の健康に課題を抱えている方

(6)摂取方法：1日2粒を目安に摂取

(7)賞味期限：年月表示

2. 発売日：2020年7月15日(水)

3. 発売地域：全国(国内)

4. 販売方法：通信販売(電話、インターネットなど)

お客様向け問い合わせ先：味の素ダイレクト(株)お客様係 フリーダイヤル 0120-324-324

味の素ダイレクト(株) オンラインショップ <https://ajinomoto-direct.shop/>

【機能性表示食品 届出表示】

本品には、ビルベリー由来アントシアニンとルテインが含まれます。ビルベリー由来アントシアニンはスマホやパソコン等の使用により低下する目の潤いと手元のピント調節機能をサポートし目の疲労感を緩和することが報告されています。ルテインはスマホやパソコン等の長時間の使用により低下する目のコントラスト感度（ぼやけやかすみを軽減し、くっきりと見る力）を改善することが報告されています。

【届出番号 E758】

- 本品は、特定保健用食品とは異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。
- 本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
- 食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。
- 妊娠・授乳中の方、お子様はご利用をお控えください。

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2019年度の売上高は1兆1,000億円。世界35の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります（2020年現在）。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：[Pr_media](#)